

2024.02.29. 木曜礼拝「私は正直なのだろうか？」

エゼキエル書 4 5 章 & 4 6 章

JD ファラグ 牧師

一緒に祈りましょう。主よ、あなたのようなお方は他にはいません。私たちがこの時間、ここにいれるようにしてくださり感謝します。主よ、私たちはエゼキエル書の終盤にさしかかっています。あなたの御言葉とそこにある真理に心から感謝します。主よ、あなたの御言葉は私たちに力を与えてくださいます。今晚、主よ、御言葉で私たちに語りかけてください。私たちに明晰さと理解を与えてくださいますか？この時間を共に過ごせることに感謝します。イエスの御名によって、アーメン。アーメン、アーメン。

こんばんは。どうぞご着席ください。ようこそ。今夜はご機嫌いかがですか？ は〜い！！ 待って。ここにいるの？ 皆さん、ごめんなさい。ちょっとお時間くださいね。彼女は、私が聖書大学で教えていたときの一番の生徒でした。そうでしょうか？ ねえ、今夜いつ来ることになったの？ すみません。ちょっと恥ずかしいです。日曜日はお父さんも一緒に来るの？ そのために祈るしかないね。こちら、友人のメアリーですよ。彼女は本当にトップクラスの生徒でした。彼女は私の一番の生徒で、大好きな生徒でした。一拍手もうすっかり恥ずかしくなった？ 今夜、ここに上がって、聖書の学びを教えたい？ 会えて本当に嬉しいよ。OK、こんにちは。オンラインの方。お待たせしましたね。参加くださり嬉しいです。今夜の聖書の学びに入る前に、お知らせです。今週の火曜日、3月5日、祈り会をします。今夜の聖書の学びに入る前に、お知らせです。今週の火曜日、3月5日に祈禱会があることをお知らせしておきたい。6時55分くらいから、賛美を始めます。それから、マタイの福音書から、タイトル『祈らない方法』の簡単なメッセージをします。そして時間の許す限り、牧師たちに祈りのために上がってもらい、それから、時間の許す限り、教会全体で祈りを捧げます。そして来週の木曜日（7日）は、スティーブ・サントス牧師と奥さんのキムをお迎えして、『イエスはラハイナを愛しておられる』のパート2をする予定です。前回は、確か去年の9月にしましたよね。時間の経つのは早いもので、マウイ島の人々に起こった出来事の後、神がマウイ島で何をしておられるのか、私たちはここで話をするつもりです。ですから、一緒に参加する予定にしてください。スティーブと一緒にいてくれることは祝福になると思います。その次の木曜日から再開する予定は、御心なら、また私がこれを言うとき、とても注意したいのですが、主の御心なら、エゼキエル書は、その翌週の3月14日に、学び終えます。信じられますか？ ところで、あなたが今日2月29日生まれなら、4年ごとの誕生日おめでとう。そんなこと考えたことがあります？ 話がそれていますけど、今夜はちゃんと聖書の学びをしますよ。でもいつも2月29日生まれの人たちがかわいそうだと考えています。それでどうするのか？ 28日にするのか、3月1日にするのか、それとも、、、それについては後で話しましょう。それでは！

今夜は45章と46章の2章です。この2つの章、特に45章は、誠実さと正直さの両方の最重要性を語っています。特に正直さを。具体的に、仕事上のビジネスであれ、個人的な人間関係であれ、人生のあらゆる場面で他人に正直であることについて。そこで、今夜、私と一緒に皆さんにお願いしたいのは、両章を読み進めるにあたって、自分自身にもこの質問を投げかけてみることです。『私は正直なのだろうか？』それが私たちの目の前にある質問で、そしてこれから見るように、神は私たちが他人と接するとき、特にクリスチャンとして接するとき、このことを非常に重く受け止めておられます。正直に、まっすぐに歩くこと、誠実に対応すること、関わるすべての人に対して、正直であること。現代では、悲しいことに、事実上存在しません。再度、悲しいことに残念ですが、それが真実です。実は、これは終わりの日の預言的兆候です。パウロはテモテに、契約を破る者がいることを書きました。彼らは約束を守りません。誰かが約束しても、彼らは約束を破ります。彼らは約束を守るつもりなどなかった。教会の中でまっすぐな、誠実に歩み、正直な人を見つけるのは非常にまれで、少なくなってきました。では、準備はいいですか？ 今のがイントロでした。祈りましょう。私たちの聖書の学びを祝福してくださるよう神に祈りましょう。お父様、ありがとうございます。主よ、私たちは、この木曜日の夜を楽しみにしています。本当に私たちにとって聖域で、私たちのための時間で、御言葉において本当にあなたとの時間です。この美しい場所に来て、互いに交わり、礼拝し、人生のすべての心配事を脇に置き、あなたに集中し、私たちの全神経を注ぎます。私たちは、あなたが私たちの人生に、時に個人的に、時に具体的に、常にご忠実に語りかけてくださることを知っているからです。あなたの御言葉の中で、私たちがどこにいるかは問題ではありません。あなたの御言葉は生きていて、

活発だからです。ですから、主よ、私たちは今宵、あなたのもとに参ります。あなたの御前で、姿勢を正し、飢えた民、渴いた民、困窮した民として、あなたにお願いします。私たちの人生のその飢えと渇きと必要を満たすのは、あなただけが出来るようになる通り、あなたの御言葉をとおして、御言葉においてです。ですから、主よ、私たちは今宵、あなたのもとに参ります。あなたの御前で、姿勢を正し、飢えた民、渴いた民、困窮した民として、あなたにお願いします。その飢えと渇きと必要を満たしてくださるよう、私たちの生活の中で、御言葉の中で、御言葉を通して、あなたにしかできないことを。ですから主よ、してくださいますか？ イエスの御名によってお願いします。アーメン、アーメン。

それでは、入りましょう。1節から、さらにここで、エゼキエルは、40章から、書の終わりの48章まで、バビロンのテル・アビヴ（現在のイラク）にいるバビロン捕囚のイスラエルに向けて、エルサレムを二度と見ることのない捕囚のユダヤ人たちに預言しています。彼らが神殿を見ることは二度とないでしょう。エレミヤを筆頭とする預言者たちが預言した通り、神殿はバビロン人による3度目の包囲の後に破壊されたからです。バビロン人が来て、町を破壊し、イスラエル人は神に70年の義務を負っています。それで、彼らは罪を償うことになってバビロン人に捕らえられ、70年間捕らわれの身となっています。で、この人たちが何歳かにもよりますが、ちなみに、エゼキエルはこの時点で約12年が経っています。その預言的タイムスタンプがあって、おそらく30代前半なので、今はまだかなり若いです。計算すれば、70年を足して、そう、70からだいたい30を引くと、エルサレムを見ることは二度とないと思います。エゼキエルが、エルサレムを見ることは二度とないと思います。なんて悲しいでしょうか。ですから、彼が祭司として奉仕していた神の宮を見ることは二度とないでしょう。ということは、彼は神の御心で捕らわれる前、20代で訓練を受けていたこととなります。なぜなら、神はエゼキエルをエルサレムではなく、バビロンのテル・アビヴで必要とされたからです。神はユダヤ人を励ますため彼をそこで使おうとしておられるからです。「みんな、エルサレムをもう二度と見ることはありません。私たちはそれを理解しなければならない。それが辛いのは分かっています。神殿を見ることは二度とありません。しかし、神は。」

彼はユダヤ人に垣間見せます。エゼキエルは、千年王国時代にタイムスリップしたようなもので、地上での1000年の王国時代の罪が世に入る前の状態です。地理的にも地形的にも、地球がどうなるのか理解できないように、地理的に大きく異なり、理解しがたいものになるでしょう。しかし、わかっているのは、今のよう状態ではないということです。そして、患難時代を乗り越えて生き残った人々が千年王国を迎えます。彼らは反キリストの獣の印を受け入れず、イエス・キリストも受け入れなかった。だから、ある意味既定に従い、彼らは千年王国時代に入ることとなります。彼らは、栄光の体ではなく、アダムとエバのような異なる肉体を持ちます。

ネタバレ注意：私たちは栄光の体を手に入れます。

とにかく、、、彼らは栄光の体ではなく、アダムとエバのような肉体です。このことを理解するのは難しいですけれど、彼らには子供たちができ、その子供たちにも子供たちができ、その子供たちには、、、このようなことをする人たちにお礼を言わなければなりません。彼らは、1000年後の潜在的人口を実際に計算したからです。もし人々がそんなに長生きするとしたら。つまり、誰かが死んで、千年王国時代に死者が出て、その人が300歳という若さで死んだら。。。。。「若くて亡くなったんですね。300歳。300歳とは何とも痛ましい。」彼らはアダムとエバのような肉体を持つこととなります。アダムは900歳以上生きたからです。欠けていた点を、先週見ておくべきだったかもしれませぬね。930歳でしたっけ？ 誰か知っていますか？ メアリー、君は知っているはずだよ。ごめん。ごめん。一人にしてあげるよ。でも君は知っているはずだよ。きっと930歳だったはずですよ。かなりマズイですね。生徒が教師に思い出させるとは。

930歳、王国時代と呼ばれる1000年の間に、彼らはそこまで長生きできる肉体を持つこととなります。で、私のポイントは？ 私のポイントは、彼らがエルサレムや神殿を再び見ることはないだろうということです。神はその恵みと愛と優しさと憐れみにおいて、こう仰います。「あなたがたは王国時代にそれを見ます。神はその恵みと愛と優しさと憐れみにおいて、こう仰います。「あなたがたは王国時代にそれを見ます。そして、それを見るだけでなく、これから登場する各所の予告編が分かります。これから見せましょう。」そしてエゼキエルは、千年王国時代のエルサレムで、この千年王国時代の神殿がどれほど壮大で栄光に満ちたものになるかを、具体的に彼らに伝えるように命じられています。これは天から降りてくる新しいエルサレムではありません。（黙示録 21章）

それは別の話で、、、髪が逆立つ、残っているなら髪が逆立つ。ところで、黙示録の21章と22章に書かれている新しいエルサレムについて考えてください。しかし、それが新しいエルサレムなら、それは天から降りてきます。そのための測定もあります。1200、、、つまり、巨大なんです。何十億もの人々が、天から降ってくる立方体の"奇妙な"新エルサレムに永遠に住むことができると推定する人もいます。未来の永遠に。それが新エルサレムで、神殿はありません。しかし千年王国にはエルサレムがあって、神殿がありません。神は預言者エゼキエルを通して、死ぬまで二度とエルサレムや神殿を見ることのない民を励ましたいと願っておられます。でも彼らはこれから見ます。そして今、彼らには楽しみなことが出来ました。それがまさに神のなさることでは？ 神はどれほど良いお方なのか？ これこそが神で、神のご方法です。あなたがどん底にいて、テル・アビヴにいる。あなたの人生は根底から揺さぶられ、どん底に落ち、物事は二度と元には戻らないと悟ったところにいます。これが、彼らが言うところの"新しい日常"です。自分の置かれた状況の大きさと激しさを理解しようとしているだけ。あなたはそういうところにいて、あなたは打ち負けさせられ、ただ落胆している。落胆が絶望になっていく。そして神が走り寄ってくださり、私たちの頭を持ち上げ、私たちを引き上げてくださり、仰います。「これは最終章ではありません。あなたがそう思っているのは分かっています。そう感じるの分かります。そう見えるかもしれませんが、そうではありません。わたしがあなたのために何を計画しているか、あなたが知ってさえいれば。実際、知ってますか？ あなたに教えましょう。それゆえ、それが、40章から48章にあたります。」

では、今夜もまた、一見すると些細なことですが、具体的な詳細を見ていきます。ユダヤ人が散らされることになる土地について。再度、非常に詳細です。しかし、それは彼らの相続財産です。1節から、

一 エゼキエル 45：1一

「あなたがたが相続地としてその地をくじで分けるときは、...

そこで止めます。それは割り当てであり、相続であり、遺産であり、遺言です。これが、あなたがこれから受け継ぐことになるものです。ここで、はなから私達には問題があります。遺産を分けるとき、いったい何人の人が醜い争いをするようになりますか？ だから神は、この相続で誰が何を手に入れるかを争うことがないように、あらゆる手を尽くされるのです。そしてそれは公正で、公平であり、一定の条件が伴うものです。さあ、好調な滑り出しでしょう？ まだ45章の1節も終わっていないです。では、もっと早く進むのはどうでしょう？ 独り言です。私は、...

一 エゼキエル 45：1一

「あなたがたが相続地としてその地をくじで分けるときは、その地から奉納地として聖なる区域を主に献げなければならない... その長さは二万五千キュビト、幅は一万キュビト。(大きいです)... その全域は聖なる地である。

このうち、2節、

一 エゼキエル 45：2一

このうち、縦横五百キュビトの正方形を聖所に充て、...

それについては先週お話ししました。何が適切な測定なのかははっきりしませんけど、繰り返しますが、これはとても大きいです。

... 五十キュビトの空き地がその周りになるようにする。

一 エゼキエル 45：3一

この区域の中から、長さ二万五千キュビト、幅一万キュビトを測り、その中に最も聖なる所、聖所があるようにせよ。(最も聖なる場所は至聖所です。)

一 エゼキエル 45：4一

これはこの地の聖なる部分である。これは、聖所で仕え、主に近づいて仕える祭司たちのものとなる。こ

こを彼らの家の敷地とし、聖所のための聖なる所とする。

この2、3週間で述べたことですが、興味があれば、ネットで検索してみてください。私達は、神殿がどのように見えるか、その寸法に基づいた図を作成してくれた方々に、大きな感謝をしています。それだけでなく、今夜私たちが読み、学んでいる土地の区画についてもです。巨大で、素晴らしくて、とても興味深く、魅力的です。

— エゼキエル 45：5 —

また、長さ二万五千キュビト、幅一万キュビトの地は、神殿で奉仕をするレビ人のものとし、二十の部屋を

彼らの所有としなければならない。

(それらは彼らのものです。)
「わたしは彼らにそれを与えます。」

— エゼキエル 45：6 —

聖なる奉納地に沿って、幅五千キュビト、長さ二万五千キュビトを町の所有とし、これをイスラエルの全家のものとする。

繰り返しますが、預言者エゼキエルを通して、神は、これが誰のものなのかを理解させるために、細部にまでこだわっておられます。それはまさに彼らのものです。

さて、私達は7節で、再びこの君主に出会います。私たちはこのことについて話しました。それが誰なのかについては、議論が分かれるところなので、少なくとも私たちは、それを取り上げるべきだと思います。まあ、イエスだと言う人もいます。私はその意見に達することができません。イエスは主の前で食事をされなからず。彼は主であり、君主は食事をしています。今夜分かりますが、君主は罪の捧げ物を捧げます。イエスは罪のないお方であり、罪の捧げ物を捧げることはありません。そして君主は、息子たちのためにいけにえとささげ物を捧げます。そう、それこそが決め手です。イエスであられるはずがありません。じゃあ、教えてくださいよ。では、それは誰なのですか？ そしてもっと肝心なのは、なぜその人物の素性を知るべきなのか、です。このまま様子を見ていいのではありませんか？ 好奇心旺盛な人たちは知りたがりです。そして、あなたは自分が誰なのかを知っています。ダビデ王にはかならないと私は思っています。余分な時間を割いて説明しませんが、主な理由のひとつは、特に詩篇において考えてほしいのですが、ダビデは王でした。彼は祭司ではありませんでした。皆さん覚えてますね。ダビデ王がおこした、まあ、もちろん彼はそれを忘れたかっただけですが、しかし、預言者ナタンがダビデのもとに遣わされ、裁くためにこの事件を彼に提示し、それが自分だとダビデは知りません。(IIサムエル12：1－10参照)

ナタンが裁きを下しているのは、それは、私たちの罪は、私たち自身よりも、他の誰かにおいてはより悪く、はるかに悪く見えるという教訓でもあります。

「ナタン、からかっているのか？ 冗談だろう？」とダビデは言いました。「この男はやって来て、たった一匹しかいない子羊を奪い取ったのか。彼はたくさんの子羊を持っていたのに。彼は死ぬべきだ。」

そして、ナタンはこう言います。「あなたがその男です。」ダビデは床に崩れ落ちました。さて、なぜこの話を持ち出したかという、ダビデにはかなり危ない過去があって、ダビデが主のために家、つまり神殿を建てることを何よりも望んだとき、神はこう仰せられました。

「あなたはわたしの宮、神殿を建てません。」(I歴代誌 28：3参照)

「姦通と、殺人を繰り返したあなたは、血で手を染めすぎているから。」「でもね、ダビデ、わたしはあなたに家を建てるつもりですよ。」どうですか？ そして世の救い主、これは中東の言いまわしですが、「その家はあなたの家系からやってくる」のです。「ダビデ、世の救い主はあなたの血筋から生まれます。わたしはあなたに家を建てます。」で、これは私の憶測ですが、ダビデは心の奥底でこう思っていると思います。私には、詩篇の中で、神ご自身の心に適うこの人、イスラエルのこの甘美な詩篇作者の心が響いてきてならないので

す。そして、祭司になりたいと願う彼の心の痛みが聞こえてきそうです。もし自分が、ただ祭司になれば、彼は王としての身分も装束もすべて投げ捨てたろうと、私は確信しています。さて、千年王国の今。

さあ、どうぞ。ではどうぞ。ダビデが千年王国時代に神殿の君主として支配し、君臨するというのは納得がいきます。というわけで、なぜ私が君主はダビデだと信じているのかについて、かなり長々と論じてしまいました。もしあなたが賛成しないなら、まあ、同意して反対しましょう。私たちは同意しないことに同意しましょう。それが良い言い方です。あまり良くない言い方をすれば、橋を架けて乗り切ってください。さあ、次に進みましょう。

— エゼキエル 45：7 —

君主の土地は、聖なる奉納地と町の所有地との両側にあり、聖なる奉納地と町の所有地に面し、西側は西の方へ、東側は東の方へ延びている。その長さは一つの部族の割り当て地と同じで、西の境界線から東の境界線にまで及んでいる。

— エゼキエル 45：8 —

これがイスラエルの中の彼の所有地である。わたしの君主たちは二度と・・・

注意深く聞いてください。

・・・わたしの君主たちは二度とわたしの民を虐げることなく、・・・

訳すと、彼らはわたしの民を虐げ、わたしの民を裏切り、わたしの民を不誠実に扱っていた。

・・・この地は部族ごとに、イスラエルの家に与えられる。」

9節と10節、この2節について話す必要があります。

— エゼキエル 45：9 —

神である主はこう言われる。「イスラエルの君主たちよ、もう十分だ。暴虐と暴行を取り除き、公正と正義を行え。わたしの民を重税で追い立てることをやめよ

—神である主のことば—

— エゼキエル 45：10 —

正しい天秤・・・

覚えておいてください。

・・・正しいエパ升、正しいバテ升を使え。

おい、風呂が必要だ。まじに風呂だ。それはそのことではありません。これは測定です。OK。私はそこで3回「正直」を読んだという印象を受けますか？「正しい天秤を使え。」1回。「正しいエパ升」2回。「正しいバテ升」3回。神は彼らが正直であることを望んでおられるという印象を受けますね。その延長線上でもう一度質問してもいいですか？神は私たちが正直であることを望んでおられるという印象を受けると思いませんか？主が正直であることに価値を置いておられますか？この点については、正直なものさしに関することわざがたくさんあります。今、私たちの文化では、このことをあまり理解しないのは、それは大変古臭く、私たちは天秤を使わないからです。許していただけるなら、天秤を使いましょう。OK？これが彼らのすること。買い物に行くと、売り手は天秤を取り出す。あなたは何か1ポンド買いたい。つまり、売り手が1つの秤にかけた重りは1ポンドに等しい。今、まだあるかどうかかわからないけど、昔はありました。たぶんありませんね。もしそうだとしたら、古い政府が腐敗しているように、彼らも腐敗しています。が、度量衡局がありました。あなたがガソリンスタンドに行くと、この担当者が、必ずこう言います。言うには、、、ところで、この胸の内を吐き出したいから言わせてください。こう思うのは私だけですか？私が言っているのは、1ドルでの量です。(ガソリンのガロン)メーターは、こんな感じで、、、(ゆっくり回る)お

金のメーターの方は、(速く回る) これ、これが (ガソリンのガロン) メーターで、0.1ガロン (ゆっく〜り回る) ちょっと大げさでした。分かりますけど、ポイントは分かりましたね。それが本当に1ガロンだと

どうやってわかるんですか？ 昔は、度量衡局からこの担当者を送り込み、それが本当で正直であることを保証しました。理由は、信じようと信じまいと、実話です。まあいいでしょう。私の父は高校の教師で、父は、、私は父の生徒の一人でした。私は父を「お父さん」ではなく、「ファラグ先生」と呼ばねばなりません。私は大変辛いです。私は一生心に傷を負っています。ともかく、ご存知の通り、父は生徒を受け持っていて、ある日、手に入れたばかりのファイルの箱には、50個と書かれていました。でも父はこう思いました。「ここに50個あるとは思えない。」で、私たちに教えさせました。案の定、ビニールとか全部を取り除きました。案の定です。47個でした。その通り。48個だったか、、、ガソリン・ポンプにすぐ戻りますからね。45個だったか。私の父を知る必要があります。実際、知りませんね。はい、いつも鏡の中の父を見ますけど。ー (笑) ー 私はこう言いました。「父さん、何してんの？」変ですね。父を知らねばなりません。つまり、父は会社に戻って行き、こう言いました。

「ぼったくりだ。不誠実だ。50個と言うけど、足りない。47個しかない。」父は残りのファイルをもらいました。そう言うことです。それが私の父でした。もしかしたら、それが私の原点なのかもしれない。ガソリン・ポンプに戻りましょう。では、なぜガロンだとわかるのですか？ メーターがこう回って、1ガロンを示す。でも、本当は1ガロンに満たないんです。それが彼らがしていたことです。天秤の場合は、彼らはこう言って、「OK。1ポンドね。」1ポンドのおもりを持ち出します。待って。そのおもりが1ポンドだとしてどうやってわかるんですか？ 0.872ポンドだったら？ きちんと1ポンドじゃなく。ここで、小麦粉を1ポンド買うとします。しかし、本当に1ポンド分の小麦粉を買っていないのは、あなたは私をだまし、ぼったくり、不誠実で、墮落しているので、その重さは本当の1ポンドではないからです。ですから、私はそこから去って、なんといいましたっけ？ 使った数字ですけど、、、0.8、、、OK。なんでも、その数字です。その数字を使います。それが神の仰っていることです。それをしてはいけません。正しい天秤を使いなさい。パン屋と酪農家の互いの取引についての話です。つまり、パン屋は酪農家と牛乳1ガロンと同等のパンを取引します。パン屋は騙したのがばれました。酪農家に同じ重さのパンを渡していませんでした。聞かれた時、パン屋はこう言いました。「私は反対側にある天秤で、1ガロンの牛乳分のパンをどれくらいあげるのかをバランスを取って計りました。」私たちがどこに向かうのか分かりますね。パン屋が使ったのは、、、本当に1ガロン分ではありませんでした。ここで、私の登場。つまり、疑いもせず、パンに相当するものだと思っていました。私は彼の主張する1ガロンのミルクに対しておもりを置いただけだからです。ガソリンでも、どんなものでも構いません。彼は私をぼったくってます。彼は知らないうちに、騙されています。それが、詩的正義/因果応報 (当然の報い) と呼ばれます。ですから、神は仰います。「正しい天秤を持ちなさい。」彼らはおあいこです。彼らは正直です。均衡がとれています。ぼったくらないでください。最後には、あなたがぼったくられるからです。ところで、神は完璧な帳簿をつけておられます。神は完璧な記録を保管されておられます。何ですっけ？ 1から8.8引く、、、何とでも、その数字、、、神はこう仰います。

「OK。OK。2024年2月29日。8.83だな。わかった。おお、、、」それについてどう説明しますか？ 正直であってください。質問してもよろしいですか？ 修辭的にお聞きしていますけど、私自身に聞いていることをわかってください。クリスチャンとしてノンクリスチャンと商売取引するとき、私たちは不誠実だと思いますか？ 神がそのことに注目されると思いますか？ 私たちは自分達が誰を表しているか知っていますから。知っています。前にも聞いたことがあります。今がちょうどいい機会だと思うので、続けます。しかし、私はこの時点でそれを言わないなら非常に怠慢だと思います。私は教会を始め牧会する前に、かつてビジネスを立ち上げ、経営していました。私の経験では、クリスチャンこそ、気をつけなければなりません。ごめんなさい。いえ、私は実際そうするのを好みました。こんにちまで。こう言うのは申し訳ありませんが、私はそうする方が良かったんです。まず第一に、私は(地の)塩と(世の)光になることができます。ずっと前に、、、これもまた、本土の例だけ使います。ですから、これが誰であり得るかを考えようとしなさい。ここにはいませんから。これは、遠い遠い昔々、はるか彼方の本土でのこと。私の教会で主にある姉妹が私のところに来てこう言いました。

「牧師さん、クリスチャンビジネス案内版を作れませんか？」哀れな姉妹です。彼女は聞く相手を間違えました。その牧師は間違った木の上で吠えている(お門違い)という典型的なケースでした。私は、大のクリス

チャンビジネス案内版反対派です。私ほどの反クリスチャンビジネス案内版の人はいません。これを説明する必要があります。OK。聖書のどこに、ノンクリスチャンの世界と距離を置き、クリスチャンとしかビジネスをするなというようなことが書いてありますか？ いえ、キリストにある兄弟姉妹をビジネスでサポートしたいですけど、しかし、ノンクリスチャンが彼らとビジネスをし、彼らと交流し、彼らが本当にビジネスを楽しみ、誠実で、気前良く支払う良い顧客だとしたらいかがですか？「あなたはクリスチャンですね。どこの教会に通っていましたか？」久しぶりだと思うので、またシェアします。新来訪者の方々がいらっしゃるので、その方々のことを考えてください。以前にも聞いたことがあるのなら、これは彼らのため、あなたのためではありません。これもまた何年も前の話です。私の髪を切ってくれた人は、本当にいい仕事をしてくれました。彼は引っ越しました。それについては、私も非常に苦い思いをしています。私はいろいろなことに対して非常に苦い男です。たわし頭（直訳：ブリロパッド）を何とかできる誰かを探さないといけませんでした。当時は髪がありました。私の髪は切るのが簡単じゃありませんでした。面白半分で言っていますよ。あなたの髪は、今まで切った中で一番切りにくいと言われたことがあります。いや、今はそれほどありませんけど、その頃は、アフロだったからです。想像しないでください。しなくても、たぶん大丈夫。私は奇妙な髪だったんです。つまり、この中近東の、巻き毛で、縮れ毛で、フサフサした髪の毛は、ガーデントリマーで、刈りたくなるような髪でした。これは行き過ぎましたが、また戻ります。私は祈りました。神が私を導かれことを想像してください。クリスチャンの美容師を探すために、クリスチャンビジネス案内版を見ませんでした。私はこう言いました。「主よ、あなたを知らない、あなたを必要としている美容師のところへ導いてください。」それで電話をかけ始めました。これはずいぶん昔のことです。これはオンラインになる前の話ですけど、すべて予約済みです。私はこの心の重荷を下ろす必要があります。全て予約が必要というような感じです。今はオンラインでします。オンラインでしますか？ どこ？ウェブサイトだって？ 彼らは予約を簡単には受けません。ほとんど終わりです。これだけ話させてください。予約をオンラインでしますか？ カレンダーが表示され、すぐに取れる予約は2027年ですという感じです。OK。自分の情報を記入しなければなりません。どのようかご存知ですね。少し年配だと、何年までかスクロールダウンして、そんなに、スクロールダウンしないことを願います。理由は、2015年生まれの人だって？ はい。スクロールダウンして、スクロールダウンし続けて、それが、ガソリンポンプだったらいいんだけど、できるだけ早く、1960年までず〜〜と行きます。やっと思ひ着いた。そこまで遡れることを神に感謝します。どこまで遡るかは分かりませんが、少なくともそこに行けました。すべての情報を記入せねばなりません。オンラインでなければなりません。これは昔の話ですけど、実際に電話を取り、指でダイヤルを回します。何を話してるか分かりますか。そこで私は電話を取り、何本か電話をかけました。しかし、2度目の電話で美容師と連絡を取れ、「聞いてください。僕は変な髪質なんです。僕の髪を切ってくれるベテランの美容師さんはいますか？」彼女がこう言いました。「ぴったりの娘がいますよ。彼女はあなたのような髪が本当に得意です。」「本当ですか？」彼女は、「はい。」私は予約をして行きました。私は彼女と会って、話を始めました。彼女は素晴らしい仕事をしました。私は歩いて入店しました。走りませんでした。私たちがガンガン攻め込むと、みんな引いてしまうと思います。私は別の比喻を使うことができます。最近を使うべきじゃないかもしれないけど、つまり、あなたが本当に強いと、本当に人を拒否させます。人間関係を築かねばなりません。まず人々と親密な関係を築かねばなりません。よく言われることですけど、「君がどれだけ気づかっているかを知るまでは、君がどれほど知っているかなどには誰も気にしないものである。」（セオドア・ルーズベルト）誠実でなければなりません。で、彼女と知り合いになりました。彼女は私に質問を始めました。それが最善なことはあなたが持っている希望を全ての人に与える準備ができていること。人々に尋ねてほしいのです。彼らが尋ねているということは、純粋に知りたいということだからです。ですから、あなたに聞くのです。「もう少し詳しく教えてください。どこの教会に通っていますか？ あなたは違います。」チップを置くとき、、、と、ところで、いや、これもです。胸の内を吐き出す必要があることがたくさんあります。間違った夜を選びましたね。人々は聖書の学びに来ます。皆さん、これはデカイです。これは誠実さについての話であり、主の代理人として主の御前での話です。チップをケチらないでください。恥を知ってください。人々はあなたがクリスチャンであることを知っています。私が聞いたことを話します。今はフードサービスと呼びます。公正だと思います。もうウェイターやウェイトレスとは呼ばないのです。何てことでしょうか。彼らはクリスチャンが来るのを見て、そのテーブルを望みません。私たちがケチでチップを払わないことを知っていて、何時間も親睦を深めてそこに座って、実際にチップを払ってくれるような人が10回くらい入れ替わるくらいの時間テーブルを占領するのだから。それを知ってください。今度レストランに行

って、あなたがクリスチャンだと知ったらサービスをしたりしません。私たちがなぜ悪い評判を受けているのか、その理由がわかりますね。残念なことです。その現場に入ったら、目撃する絶好のチャンスです。再び、実話です。これはまた、私が共有しました。たぶん、2, 3カ月ぶりです。”たぶん”寄りかな。実話です。牧師が食堂で朝食をとりに行きます。ウエイトレス、、、ごめんなさい。サーバーがテーブルに来ます。メニューを投げ何も言いません。歓迎しません。こういう言葉もなく、「ご注文準備ができたからお知らせください。私がサーバーです。私の名前は___で、ソーシャルセキュリティー番号は___」最近、余計な情報が多いですけど。何の言葉もなく、ただ、メニューを投げ捨て、去って、少ししたら、戻ってきて、「注文できるの?」「はい、まだでしたけど、今、します。」で、彼は注文し、彼女はメニューを取って、去りました。少し後に戻ってきて、何も言わず、彼の前に食べ物がのった皿を投げ捨てます。彼は食べ、食事を終えて立ち去ります。その前に、20ドルのチップを置きました。当時の朝食代金よりも多いです。そこでこのサーバーは、彼が駐車場に向かうところを追いかけました。彼女は彼にこう言いました。「お客さん、20ドル札を落としましたよ。」彼女はこの人物が、彼女にチップを置いていかないと知っていたからです。彼女はチップを期待していませんでした。彼は彼女に答え言いました。「いいえ。それは私がチップとして、あなたに差し上げたいのです。あなたが本当につらい日を過ごしているのがわかったからです。あなたのために祈っています。」

彼女は泣き崩れました。それが、それが、それが誠実さです。それは些細なことでも主の御前に正直であること。ほんの小さいことだからという嘘を信じてはいけません。いいえ、それは小さくありません。大きなことです。どこに向かうか分かりませんでした。きっと深い意味があったと確信します。すでに進行中の聖書の学びを続けませんか? いや、また本当に良かったです。言ってるでしょ。何でしたか? 私の美容師でした。はい。ありがとう、マリリン。本当にありがとう。あなたがいなかったら、私はどうなっていたでしょう? ありがとう。OK。美容師でしたね。ご存知ないですか? 彼女は救われました。こんにちまで、彼女は主とともに歩んでいます。クリスチャンビジネス案内版に載っています。はい。ところで、念のために言うとおくと、私はこのような人たちの幾人かを知っているし、少なくとも私がビジネス界にいた頃は知っていました。彼らはクリスチャンじゃないけど、広告に魚のマークをつけています。時には、聖句を入れることさえあります。ですから、クリスチャンは騙されやすいのです。「あなたはクリスチャンの自動車ディーラーですね。」OK。「はい。」彼らは専門用語を知っています。「主を褒め称えます。何かお得な情報あります。」彼らは意図的にそうします。彼らはクリスチャンが騙されやすいことを知っているからです。見ぐるみ剥がされます。(直訳:洗濯業者に連れて行く。)逃げ切れることを知っているからです。彼らはとても不誠実で、腐敗しています。ありがとうございます。美容院からカーディーラーまで。他に誰か見過ごしていますか? 11節への準備はいいですか? 集中するので、時計を見ないでください。

— エゼキエル 45 : 11 —

エパとバテを同一量にせよ。バテはホメルの十分の一、・・・

聖書にはもうひとつ、野球に関する記述があります。ホメル、(a homer : ホームラン打者) 実は単位です。

・・・エパもホメルの十分の一とせよ。その量はホメルを単位とせよ。

— エゼキエル 45 : 12 —

一シェケルは二十ゲラである。二十シェケルと二十五シェケルと十五シェケルとで一ミナとせよ。

神が小さなことを気にされないとはいいますか?

— エゼキエル 45 : 13 —

あなたがたが献げる奉納物は次のとおりである。小麦一ホメルから六分の一エパ、大麦一ホメルから六分の一エパ。

なんと具体的でしょう。

— エゼキエル 45 : 14 —

バテの単位で量られる定められた分は、一コルから十分の一バテである。一コルは一ホメルと同じく十バテである。

わかっていただけたのを望みます。

— エゼキエル 45 : 15 —

さらに、羊の群れから二百匹ごとに一匹の羊。これらをイスラエルの潤った地から得て、穀物のささげ物、全焼のささげ物、交わりのいけにえとし、彼らのために宥めを行え — 神である主のことば—。

— エゼキエル 45 : 16 —

国のすべての民は、この奉納物をイスラエルの君主に納めなければならない。

なぜ奉納物を納めるのか？ 覚えておいてほしいのは、これはお祝いであって、予期ではないということ。ちゃんと言えましたよね？OK。私の言う意味がおわかりですね。旧約聖書の中でこう言っています。犠牲は来るべき救世主を予期するものでした。救世主はそれらが指し示すささげ物のすべてを満たされるお方です。それはイエス・キリストを示し、これらすべてのささげ物を成就されました。揺り動かす奉納物で、上下、北南東西、十字架の形は十字架上で御業を成就されたキリストを指します。これらすべての犠牲、これらすべての例祭を私たちは、今晚見ていきますけど、夜中かな。けれど、辿り着きますよ。そして、これらの奉納物、例祭、犠牲は、細部に至るまですべてイエス・キリストを指し示します。で、なぜ千年王国時代にささげ物なのか？ 繰り返しますが、予期ではありません。それらは、むしろ祝いや記念のために行われるのです。これは重要なことなので、もう一步踏み込みます。神はこうは仰いません。「あなたは年貢を納めなければならない」あなたはここにずっと、神殿がありました。しかし、あなたにはわたしがいなかった。あの時しなかったから、しなければいけないということではありません。「だから、千年王国の間にしなさい。」ということではありません。いや、もっとこんな風です。「あなたは多くのものを奪われました。あなたは多くのことを逃しました。ですから、わたしはあなたのためにこうするのです。記念として、お祝いとして、わたしの成就を予期してのことではなく、むしろ、わたしが成したことを思い出すためのお祝い、記念です。」主がそこにおられるからです。イエスはそこにおられ、私たちは主と共に支配統治します。

— エゼキエル 45 : 17 —

君主は、各種の祭りの日、新月の祭り、安息日、すなわちイスラエルの家のあらゆる例祭に、全焼のささげ物、穀物のささげ物、注ぎのぶどう酒を供える義務がある。彼はイスラエルの家の宥めのために、罪のきよめのささげ物、穀物のささげ物、全焼のささげ物、交わりのいけにえを献げなければならない。」

— エゼキエル 45 : 18 —

神である主はこう言われる。「第一の月の一日に、あなたは (注目➡)

) 傷のない若い雄牛を取り、・・・

その意味合いは、彼らはお粗末なささげ物を持ち込んでいました。イスラエルの民が行いました。牧場主が家に帰ってきて、主の牛が死んだと言ったのを覚えていますか？その話は先週しました。どうして主の牛だとわかるのか？ 健康な牛が私のものだ。私は最高のものを自分のために取っておく。私は残り物を神に捧げます。「これには欠陥がある。」「知ってるけど。」「教会に寄付しよう。神に捧げよう。」それは不誠実について語っています。ある時、神がおっしゃいます。「分かっていますか？あなたはわたしから盗んでいます。あなたは実際にわたしから盗み、わたしに対して正直ではありません。」「何ですって？ 什一献金やささげ物をどうやってあなたから盗むのですか？」ところで、あなたは正直ではありません。それが家に収入が入ると、穴のあいた財布に入れる理由です。それが、月の支払い前にお金が尽きる理由です。あなたはわたしからお金を盗んでいるのでは？ 実際、自分自身から盗んでいる。あなたが捧げるとき、わたしは与え祝福する。わたしを試しなさい。」

唯一、聖書の御言葉で神が「捧げ物を受け取らない」と仰る時があります。今週、このことをもう一度言っておきたかったのが、書全体を通して、主へのささげ物は、最高のものか、あえて言えば何も捧げないか。最高のものなのか、何も捧げないか。「傷のない若い雄牛を取り、聖所から罪を除かなければならない。」

一 エゼキエル 45：19 一

祭司は罪のきよめのささげ物から血を取り、それを神殿の戸口の柱、祭壇の台座の四隅、そして内庭の門柱に塗る。

一 エゼキエル 45：20一

その月の七日にも、あなたは、(興味深いことに) 迷い出る者や浅はかな者のゆえに・・・

私は浅はかな者を取ります。で、1つで2つもらえるなら、迷い出る者も思わず手に取ります。言い換えれば私は知らず知らずのうちに、自分の無知と純真さと無邪気さのため、あなたに対して罪を犯してしまっただ。そう、そのための捧げ物があります。そのためのアプリがあるのです。

・・・このように献げ、神殿のために宥めを行わなければならない。

一 エゼキエル 45：21一

第一の月の十四日に、あなたがたは過越の祭りを守り、その祭りの七日間、種なしパンを食べる。

これらは最初の祝祭です。過越の祭り。種なしパンの祭り。

一 エゼキエル 45：22一

その日に君主は、自分のために、また、国のすべての民のために、罪のきよめのささげ物として雄牛を献げる。

一 エゼキエル 45：23 一

その祭りの七日間、彼は全焼のささげ物として

(再度→) 傷のない七頭の雄牛と七匹の雄羊を、七日間、毎日、主に献げなければならない。また一匹の雄やぎを、罪のきよめのささげ物として、毎日、献げなければならない。

一 エゼキエル 45：24 一

穀物のささげ物として、雄牛一頭に一エパ、雄羊一匹に一エパを献げる。油は一エパごとに一ヒンとする。

一 エゼキエル 45：25 一

第七の月の十五日の祭りにも、七日間、これと同じように献げる。罪のきよめのささげ物、全焼のささげ

物、穀物のささげ物、それに油を、同じように献げる。」

おお、なんということ。多くの詳細があります。なぜか？ そう、その理由のひとつについては話してきましたが、もうひとつの理由を提案したいと思います。そこに行けば分かります。なぜか？ 言い換えれば、私たちは、このすべての詳細の背景にある「理由」を知ることになるからです。こんな感じになるでしょう。こんな風です。「おお～～！！今やっと、分かりました！！」それが理由なんだ！！ 今、私たちはぼんやりとガラス越しに見ていますが、これがどんなことになるのか、私たちが理解できるはずがありません。私たちはまだ新天新地でさえない。私たちはまだ千年王国の時代にいる。なんて素晴らしいんだろう。なんという永遠の未来へのイントロ。これが千年王国のエルサレムと神殿の姿なら、新しいエルサレムはどのようなのか？ これは本当に素晴らしい。さらに良くなります。見方によってもっと良くなります。

— エゼキエル 46：1 —

神である主はこう言われる。「内庭の東向きの門は、仕事をする六日間は閉じられるが、安息日には開けられなければならない。・・・(なぜか？今にわかります。)・・・また、新月の祭りの日にも開けられなければならない。

— エゼキエル 46：2 —

君主は外側の門の玄関の間を歩いて入り、門の戸口の柱のそばに立つ。・・・(非常に詳細ですね。)

・・・祭司たちは彼の全焼のささげ物と、交わりのいけにえを献げ、彼は門の敷居のところで礼拝する。それから彼は出て行く。しかし、門は夕暮れまで閉じてはならない。

なぜか？ 今にわかります。

— エゼキエル 46：3 —

民衆も、安息日と新月の祭りの日には、その門の入り口で主の前に礼拝をする。

— エゼキエル 46：4 —

君主が安息日に主に献げる全焼のささげ物は、傷のない子羊六匹と、傷のない雄羊一匹である。

そんなこと考えてはいけません。

— エゼキエル 46：5 —

また、穀物のささげ物は、雄羊一匹について一エパ。子羊については、彼が献げることができる分量の穀物のささげ物。・・・

わたしは強制的な贈り物は望まない。私達は、衝動的な浪費者について話します。「わたしは、あなたがわたしに献身して捧げ物をするとき、それが強制的に行われることを望まない。自分の意志で喜んでしてほしい。」義務ではなく、特権なのです。

・・・子羊については、彼が献げることができる分量の穀物のささげ物。油は一エパごとに一ヒンである。

— エゼキエル 46：6 —

新月の祭りの日には、傷のない若い雄牛一頭と、傷のない子羊六匹と雄羊一匹である。「傷のない」に再度印象を受けます。いいですか？

— エゼキエル 46：7 —

穀物のささげ物をするために、雄牛一頭に一エパ。雄羊一匹に一エパ。子羊については、手に入れることができる分でよい。油は一エパごとに一ヒンである。

— エゼキエル 46：8 —

君主が入るときには門の玄関の間を通過して入り、そこを通過して出て行かなければならない。

これには物流的かつ現実的な理由があるのかもしれませんが。神殿に出入りする人の数を考えてみてください。これは物流上、また交通の流れ上も現実的です。すぐにもう一度見ることになります。

— エゼキエル 46：9 —

しかし、民衆が例祭の日に主の前に入るとき、北の門を通過して礼拝に来る者は南の門を通過して出て行き、南の門を通過して入る者は北の門を通過して出て行かなければならない。・・・

因みに、あなたがこれを理解していないなら、それでも構いません。これはイスラエルのためなので。私たちは栄光の体があって、それを見守ることになります。おそらく。ですから、そのときに不意打ちを食らわないように、もう少し詳しく知っておいたほうがいいかもしれません。

・・・自分が入った門を通過して帰ってはならない。その反対側から出て行かなければならない。

現実的な理由があるのかもしれませんが。霊的なことにしないでください。あなたは、この神殿を霊化することを、どこまでやれますか？ この詳細で。それが細部まで丹念に描かれている理由のひとつです。この神殿を霊化したり、象徴化したりすることはできません。この詳細があるのですから。

— エゼキエル 46：10 —

君主は、彼らが入るときに一緒に入り、（私はこれが好きです。）彼らが出るときに一緒に出なければなりません。

決してこうは思わないでください。「さあ、人々と共にいなさい。何をしていますのですか？」違います。君主は民と共にいたいのです。イスラエルが入る時、君主は共に入ります。イスラエルが留まる時、君主は共に留まります。

— エゼキエル 46：11 —

祭りや例祭での穀物のささげ物は、雄牛一頭に一エパ、雄羊一匹に一エパ。子羊については献げることができる分量。油は一エパごとに一ヒンである。

— エゼキエル 46：12 —

また君主が、「進んで献げる」ものとして全焼のささげ物を、あるいは、「進んで献げる」ものとして交わりのいけにえを主に献げるときには、彼のために東向きの門を開けなければなりません。彼は安息日に献げると同じように、全焼のささげ物と交わりのいけにえを献げなければなりません。そして彼は出て行くが、出て行った後、その門は閉じられる。

繰り返しますが、私たちはその理由が分かるでしょう。君主が入ると、門は閉じられ、君主が中にいたら、門は閉じられたまま。誰もそこから出ては行けない。なぜか？ これから分かるでしょう。

— エゼキエル 46：13 —

あなたは毎日、傷のない一歳の子羊一匹を、・・・

想像してください。1000年間ですから、たくさんです。誰かその計算をしたい人はいますか？ 毎日、1000年間。たくさんの燔祭が捧げられますよ。たくさんの全焼のバーベキューを主に。子羊の。私は子羊が大好きです。

・・・傷のない一歳の子羊一匹を、全焼のささげ物として主に献げなければなりません。これを毎朝、献げなければなりません。

— エゼキエル 46：14 —

それに添えて、毎朝、六分の一エパの穀物のささげ物、上等の小麦粉に振りかけるための油三分の一ヒンを献げる。これが主への穀物のささげ物であり、永遠に続く掟である。

美味しそうですね。でしょ？ オリーブオイルに、、ご存知ですか？ さっと言いますけど、お腹が空いておられるなら、ごめんなさいね。そう思ってませんが、サワードウのパンを、バルサミコ酢を加えたオリーブオイルに浸すと、、（そりゃ〜もう！）見事な美味です。とにかく、、15節、調子はどうですか？ もう終わりますからね。

ー エゼキエル 46 : 15 ー

こうして、子羊、穀物のささげ物、そして油を、常供の全焼のささげ物として、毎朝、献げなければならない。」

ー エゼキエル 46 : 16 ー

神である主はこう言われる。「もし君主が、贈り物として自分の相続地を自分の息子たちに与えるなら、それは息子たちのものとなり、それは相続地として彼らの所有地となる。

全ては包み隠さず、正直に。これには不誠実な点は何もない。

ー エゼキエル 46 : 17 ー

しかし、もし君主が自分の相続地の一部を、贈り物として奴隷の一人に与えるなら、・・・

あ〜血族ではなく。待つて。相続財産の一部を自分の息子ではなく、従業員に与えるのですか？ ここで置いておきます。

・・・それは解放の年（ヨベルの年/第50年目の年）まではその奴隷のものであるが、その後で君主に返される。・・・

ですから彼らは、、そうこれは、、願わくは、もちろん、私たちの時代にはあり得ません。しかし、あなたは何かを売りたいと売るときあなたには、権利があって、契約書にも書いてあって、買い戻しもできました。家族内でそれを保持するため。今や、、いやいや。

・・・ただ息子たちだけが、相続地を自分のものとすることができる。

ー エゼキエル 46 : 18 ー

君主は、民の相続地を奪って民をその所有地から追い出してはならない。・・・

それは間違っている。

・・・彼は自分の所有地から、息子たちに相続地を受け継がせなければならない。それは、わたしの民がその所有地から一人でも散らされないようにするためである。」

つまり自分の会計口座から取りなさい。正直になりましょう。因みに、この地主たちはどうやら自分の所有地から賃借人を追い出し、彼らを立ち退かせていた。神はそれに目を留めておられます。

ー エゼキエル 46 : 19 ー

それから彼は私を、門のわきにある出入り口から、北向きになっている祭司たちの聖所の部屋に連れて行った。すると、西の方の隅に一つの場所があった。

ー エゼキエル 46 : 20 ー

彼は私に言った。「ここは祭司たちが、代償のためのささげ物や罪のきよめのささげ物を煮たり、穀物のささげ物を焼いたりする場所である。これらの物を外庭に持ち出して、民を聖なるものとしなためである。」

これは非常に現実的です。私たちはこれについて話してきました。とても広々としていて、デザインも素晴らしい。言うなれば、人間工学に基づいて設計されています。それで、彼らには十分なスペースがある。想像してみてください。毎日毎日、このような生け贅を用意する準備に関わることを。つまり、かなりのキッチンスタッフが要ります。かなりの仕事量です。そして、素晴らしい調整と素晴らしいコミュニケーションが必要です。つまり、彼らは建物、神殿、広間、そして広々としたスペースがあって、彼らはそれができながら、しかし、息があわなければならない。今、聖書の章が終わりを迎える通り、それを見ようとしています。

一 エゼキエル 46：21一

彼は私を外庭に連れ出し、庭の四隅を通らせた。すると庭の隅には、それぞれまた、ほかの庭があった。

(これどうです?)

一 エゼキエル 46：22一

庭の四隅に仕切られた庭があり、それは長さ四十キュビト、幅三十キュビトで、四つともみな同じ寸法であった。

一 エゼキエル 46：23一

その四つとも周りは石の壁で囲まれ、石の壁の下の方には調理場が作られていた。

(シェフ達のために) 24節は、多くの人の人生の聖句だと思います。

一 エゼキエル 46：24一

彼は私に言った。「これは、神殿で奉仕をしている者が、民からのいけにえを煮る調理場である。」

おしまい。聖書の学びをこれで締めくくるとはいかなるものでしょう？ この聖句が、壁紙に描かれているのが想像できます？『彼は私に言った。「これは、神殿で奉仕をしている者が、民からのいけにえを煮る調理場である。』『わお～凄い。私の人生の聖句だわ。』マジ？「それで聖書の学びを終わるの？」はい。続きは2週間後に。でも、この2章の学びから、少なくとも今夜の教訓がありますよね。神は正直さを尺度に置き、小さなことに誠実であることを重要視される。あなたがたが些細なことにも誠実である時、何かを物語っています。小さなことに。大きなことなら、そう、正直であろうとするのは当然です。でも些細なことなら、「あ、誰が気にする？」神が気に留めておられます。「本当にどうでもいいこと。」いいえ、神には大事であります。「そんな些細なこと。たかが、1.73428の誤差か、そんなもん。どうでもいいよ。そんなの、大騒ぎする必要はないって。」いいえ、神にとっては非常に重要です。正直になりましょう。私たちのすべての取引において、ビジネスの場であれ特にノンクリスチャンとのビジネスの場では、個人的な人間関係においては、正直でありましょう。それは失われた宝石で、この終わりの時代にイエス・キリストの教会で失われた芸術です。ところで、正直で、まっすぐで、誠実に歩んでいる人は、誰でも際立ちます。素晴らしい証人です。どれほど希少ですか。人々は注目します。「わあ、清々しい。ありがとうございます。」神はそれを祝福し、神はそれを尊重されます。そして逆に、私たちが不誠実であるとき、神はお出来になられません。神にはお出来になられません。すると、あなたの人生に神の祝福がないことが一目瞭然です。

他人と付き合うときの不誠実さ、些細なことであっても、特にそうです。それでは、カポノ、いけにえを煮る調理場へのぼってください。皆さんご起立ください。祈りと賛美で締めくくります。皆さんの優しさに感謝します。私たちはやりましたよ！！ でしょ？ どんなもんだい！！主を褒め称えます。祈りましょう。

お父様、ありがとうございます。あなたの御言葉に感謝します。悲しいことに、牧師たちが、あなたの御言葉の全ご計画を教えないうち、教会でどれほど多くの人々が自分自身を奪っていることになるのでしょうか。彼らはこのような一見些細な章を飛ばしてしまうからです。とても豊かで満たされる章を。ですから主よ、ありがとうございます。もちろん、本当に細部までこだわった部分がたくさんありますが、その時が来れば、私たちは細部に至るまでのすべての理由を知って、あなたにただ畏敬の念を抱くことになります。主よ、今夜の聖書の学びから私たちが持ち帰ることのできる教訓をありがとうございます。特に正直さと誠実

さの分野で。私たちの祈り、私たちの願い、それは、正直で、まっすぐで、誠実だと言われる人たちの中に、私たちが数えられますように。主よ、ありがとうございます。イエスの御名によって。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7